
5GSAの協議状況に関する追加質問に対する回答

2022年4月19日
株式会社NTTドコモ

1. 協議に必要な情報と期間

以下の機能開放形態について、これまでの協議実績を踏まえ、同時期・同機能提供にあたり具体的にどのような情報・どれだけの検討期間がMVNO側に必要と考えているか（提供○か月前に○○に関する情報が必要、等。）。

- ① L3接続相当（サービス卸）
- ② ライトVMNO（スライス卸/API開放）
- ③ L2接続相当
- ④ フルVMNO（RANシェアリング）

回答

①L3接続相当（サービス卸）

- ・当社ユーザ向けサービスの提供開始と同時期・同機能提供にあたり、以下の時期・内容にて、MVNOに情報提供を行いました。
 - ✓ 当社ユーザ向けサービス提供開始6か月前：サービス提供開始予定時期、接続形態等に関する情報
 - ✓ 当社ユーザ向けサービス提供開始前：サービス提供開始日、料金に関する情報

②ライトVMNO（スライス卸/API開放）

- ・現時点では技術的な標準化動向を踏まえた検討が必要であり、当社ユーザ向けサービスの提供有無及び提供時期は未定です。
- ・したがって、具体的にどのような情報をどの時期にMVNOに提供するのかということも含めて今後の検討となりますが、仮に当社ユーザ向けサービスと同機能をMVNOに提供する場合には、MVNOへの影響度合いを考慮し、MVNOの検討期間を十分に確保できるよう、接続形態等に関する情報が決まり次第順次速やかに情報提供を行っていく考えです。
- ・なお、新たな設備構築がなければ①に近い対応になると想定しております。

③L2接続相当、④フルVMNO（RANシェアリング）

- ・現時点では提供時期は未定です。MVNOへの機能提供に当たっては、協議においてMVNOの具体的な要望を真摯にお伺いし、標準化動向を踏まえながら、その実現可能性を検討するものと考えます。
- ・MVNO向けの接続形態であるため、機能提供に必要な情報・検討期間は、MVNOの要望によって異なるものと考えます。